

原子核工学コース/原子核工学専攻 インターンシップ参加要領

・単位認定の要不要に関わらず、全員が必要な手続き

学内手続き用書類の熟読:

教育推進・学生支援部学生課就職支援掛からKULASISを通じて配布されている「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組に学生個人で応募する際の学内手続きについて」という書類を熟読し、自身が必要とされる保険の加入などが完了していることを確認してください。

インターンシップ参加届の提出:

「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組に学生個人で応募する際の学内手続きについて」の指示に従って、「インターンシップ参加届」を提出してください。状況により、提出先が異なりますので、「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組に学生個人で応募する際の学内手続きについて」をよく読むようにしてください。

・単位の認定を希望する者のみに必要な手続き

対象、配当時期と単位数:

インターンシップは物理工学科原子核工学コース第3学年後期の工学部専門科目(2単位)に配当されます。対象は3回生および4回生です。インターンシップM(原子核)は、原子核工学専攻修士課程および博士課程前後期連携教育プログラム高度工学コース修士課程後期に、インターンシップD(原子核)は高度工学コース博士後期課程後期に2単位配当されます。博士課程前後期連携教育プログラム融合工学コース応用力学分野および生命・医工融合分野の学生で、インターンシップM, D(応用力学)およびインターンシップM, D(生命・医工)の単位を希望する者は、各分野における手続きを確認して下さい。

これら以外に、学部生は工学部共通型授業科目の国際インターンシップ1, 2、修士課程および高度工学コース修士課程学生は工学研究科国際インターンシップ2を卒業要件、修了要件に含めることが出来ます。

必要となるインターンシップ期間:

通常、インターンシップの研修の場合は企業または研究機関になります。原則的にはその期間中は他の講義等に出席できませんので、夏季休暇中など、できるだけ他の科目受講に支障がない時期に受講するようにしてください。ただし、特に限定はしません。研修期間のめやすは最低2週間程度です。

履修登録:

後期科目として履修登録してください。

単位認定:

インターンシップの期間や内容が原子核工学専攻での教育にそぐわないインターンシップは、単位認定されません。提出書類に基づいて教務委員会が単位認定の可否を判断します。

インターンシップ終了後、速やかに以下の書類を取り揃えて、pdfファイルをPandAで提出し、原本は教務委員履修担当に学内便で送ってください。〔企業等作成〕とある提出書類は研修先の企業等に作成を依頼して下さい。修了認定書を発行しない企業の場合は提出不要です。

- ・パンフレット、募集要項、ウェブサイトなど、そのインターンシップの詳細が分かる書類
- ・インターンシップ履修届〔様式1〕〔申請者作成、指導教員署名捺印〕
- ・単位認定申請書〔様式2〕〔申請者作成〕
- ・インターンシップ報告書〔様式3〕〔申請者作成〕
- ・インターンシップ修了認定書〔様式任意〕〔企業等発行〕
- ・インターンシップ評価報告書〔様式任意〕〔企業等作成〕

様式1,2,3、インターンシップ修了認定書および評価報告書の様式例は、この書類の後半にあります。インターンシップは夏休みに行われる事が多く、この場合は、①インターンシップ参加届の提出(大学へ)、②インターンシップ参加、③後期の科目として履修登録、④必要書類のPandA提出、⑤原本の学内便送付(原子核教務委員履修担当へ)の順となります。

インターンシップ募集企業等:

物理系校舎や桂C3棟の掲示物あるいは企業のウェブなどを参考にしてください。

問合わせ、提出先： 原子核工学専攻教務委員会 educom@nucleng.kyoto-u.ac.jp

〔様式1〕

インターンシップ履修届

令和 年 月 日

申 請 者	氏名（ふりがな）	
	所 属 学 年	学部（ ☐ 3回生、 ☐ 4回生）、修士課程（ ☐ 1回生、 ☐ 2回生） 博士後期課程（ ☐ 1回生、 ☐ 2回生、 ☐ 3回生）
	連 絡 先	住所 電話 電子メール
	指 導 教 員	氏名 印
イ ン タ ー ン シ ッ プ	研修先企業・機関	名 称 住 所 連絡先 電話 ファックス
	テ ー マ	
	研 修 期 間	令和 年 月 日 ～ 年 月 日

注意事項

- 指導教員か専攻長（B3 の場合）の許可を得ること
- 希望する企業等におけるインターンシップに関するパンフレット、資料等があれば添付のこと。

〔様式2〕

インターンシップ単位認定申請書

令和 年 月 日

私(氏名)は

- ☐ 物理工学科専門科目「インターンシップ」〔原子核工学コース〕
- ☐ 原子核工学専攻「インターンシップM」
- ☐ 原子核工学専攻「インターンシップD」

の単位認定を希望しますので、ここに以下の書類一式を以って申請いたします。

提出書類(□内に確認の✓をつけること)

- ☐ インターンシップ報告書
- ☐ インターンシップ修了認定書
- ☐ インターンシップ評価報告書

注意

○「インターンシップ修了認定書」が研修先の事情により発行されない場合には不要である。

○「インターンシップ評価報告書」はインターンシップ期間中の研修態度や成果、貢献等についての受入れ先の企業からの評価を中心に記述して貰うこと。

申請者 氏 名

学 年

[様式3]

インターンシップ報告書

令和 年 月 日 提出

氏名(ふりがな)	
学年	
インターンシップ先 企業等名称	
テーマ	
研修期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

インターンシッププログラムの概要（日程及び研修項目等）（スペースが不足する場合は別紙可）

インターンシップで得られた成果、企業等への貢献の概要（スペースが不足する場合は別紙可）

感想（思ったこと、要望等）（スペースが不足する場合は別紙可）

インターンシップ評価報告書[参考様式](企業担当者様作成)

令和 年 月 日

企業名称	
配属部課	
担当者名	自署もしくは押印
学生氏名	

単位認定に用いますので、実習生のインターンシップへの取組の所見を、1～2ページ程度でご作成下さい。以下の内容を含んで頂ければ、このフォーマットでなくても構いません。大変お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

記入していただく内容

1. 実習内容（目的・時間・作業内容）
2. 当該学生の活動状況・貢献度
3. 当該学生に今後身につけてほしいこと
4. その他の所見